

～ 第二回 環境システムワークショップのご案内 ～

【開催概要】

●テーマ: 「アジア太平洋地域における資源生産性の変化」  
(Resource productivity overtime in Asia-Pacific Region)

●話題提供者: オーストラリア連邦政府研究機関 CSIRO  
(Commonwealth Scientific and Industrial Research Organization)

名古屋大学客員教授 Dr. Heinz Schandl 氏

<http://www.csiro.au/people/Heinz.Schandl.html>

趣旨: 豪州連邦科学産業研究機構で物質循環と社会科学を研究する Schandl 博士に話をお聞きし、アジア太平洋地域における資源循環とその資源生産性について、ざっくばらんにディスカッションを行う予定です。本プログラムの一部は、(財)中部科学技術センター、環境省地球環境研究総合推進費 (Hc-086, S6-4) の支援を受けています。

●主 催: 名古屋大学大学院環境学研究科, 土木学会環境システム委員会

●日 時: 2009年11月24日(火) 14:30~15:30 頃

●場 所: 名古屋大学環境総合館(名古屋市千種区不老町)

<http://sites.google.com/site/ensap758/>

●交通アクセス: 地下鉄名城線「名古屋大学」駅より徒歩3分

●参加費: 無料

●言語: 英語

●参加申込: 事前申し込み不要。当日、気軽にご参加下さい。

●問合せ先: 谷川寛樹 (名古屋大学 環境学研究科 都市環境学専攻)

E-mail: [tanikawa@nagoya-u.jp](mailto:tanikawa@nagoya-u.jp)